

平成27年度 横浜ひなたやま支援学校不祥事ゼロプログラム

横浜ひなたやま支援学校は、不祥事の発生をゼロにすることを目的として、次のとおり不祥事ゼロプログラムを定め、1年間取り組んだ。ここに検証結果を報告する。

項目	目標	行動計画	検証結果
1 公務外非行の防止	公務外であっても、公務員として自覚ある行動をする。	職員行動指針の共有化	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初に「職員行動指針」を配付し、全員で共通認識できるよう学校長より説明、報告があった。 ・「県立学校重点課題総点検」を実施した。実施結果から具体的な課題を整理し、具体的な取り組みを全職員で確認するなど、常に意識を高める努力をした。
		啓発資料等により、法令遵守意識の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・職員打合せや職員会議等で、教育長通知や啓発資料を報告し、法令遵守すること、高い倫理観をもって行動することを周知した。
2 わいせつ・セクハラ行為の防止	子どもの人権について理解を深め、わいせつ・セクハラ行為等を防止する。	研修会の実施	<p>9月18日実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国や県などのわいせつ・セクハラ行為の現状を報告し、改めて神奈川県職員行動指針である姿勢・実践・規則・役割を職員全体で再確認した。
3 体罰、不適切な指導の防止	体罰や不適切な指導についての本質的な理解を深め、防止する。	研修会の実施	<p>12月21日実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの「研修会は有意義であったか」という問いに大半の教職員が「とても思う」という回答だった。人の立場に立とうとすることの重要性を再認識した。
4 個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	個人情報の保護等についての理解を深め、適切な情報管理を遂行する。	文書管理に係るルールの周知と点検	<ul style="list-style-type: none"> ・4月2日校内PC説明会に際し本校セキュリティポリシー、外部記録媒体の管理等についてルール確認を実施。7月23日校内USBの一時所在不明を受け、情報セキュリティ総点検を実施。点検しやすく間違えにくい管理簿の色分け等改善策を講じた。
5 交通事故・交通違反の防止	法令遵守の意識を持ち、交通事故、飲酒運転等を防ぐ。	啓発資料の活用	<p>12月18日実施 年末年始に向けて神奈川県職員として綱紀保持の確認を職員全体で行った。</p>
6 業務執行体制	これまでの本校の事故を振り返り、情報共有を図るとともに、事故防止に向けた意識を高める。	事故報告書の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・不祥事につながる事故はなかったが、ヒヤリハットの後は経過や課題をまとめ、改善に向けた方策を検討し、全職員に周知した。 ・1年間のヒヤリハットと生徒に関する事故報告をデータベース化し、全体会で共有した。